



12/5

農畜産物販売に多くの市民 2009地産地消フェアinなよろ

2009地産地消フェアinなよろが市民文化センターで行われました。

開場前から多くの市民が会場を訪れ、開場とともに牛乳、牛肉、豚肉の格安販売に行列ができたほか、地元新鮮野菜をはじめパン、おこわ、農産加工品などを買い求める市民で盛況でした。

そのほか、もち大使によるもちつき実演や名寄産のもち米を使ったアイデアコンテストの表彰式などが行われ、市民は楽しんでいました。



12/6 名寄産ヒマワリ油「北の耀き」に期待 ひまわり工房「北の耀き」が操業

健康に良いオレイン酸を多く含んだ新品種ヒマワリを原料とした名寄産100%のヒマワリ油「北の耀き」の商品化を目指し、株式会社名寄給食センター（加藤剛士社長）がひまわり工房「北の耀き」を起業、12月から操業を開始した。

施設見学会、試食会には坂口収上川支庁長をはじめ関係者が参加し工房内で施設説明を受けた後、紅花会館で「北の耀き」を使用した料理を試食、さっぱりしてどの料理にもあいそうなど感想。新たな特産品に期待が膨らみました。



12/19, 20

なよろスペシャルジャンプ2連戦

国内ジャンプ開幕戦となる第40回名寄ピヤシリジャンプ兼第47回北海道新聞社杯ジャンプ大会が19日、第25回吉田杯ジャンプ大会が20日にピヤシリシャンツェで行われました。

ピヤシリジャンプ大会には、女子組、少年組、成年組あわせて139人がエントリーし、吉田杯ジャンプ大会には同じく136人がエントリーしたほか中国ナショナルチームもオープン参加しました。

大会は、同シャンツェのバッケンレコード（最長不倒距離）を塗り替えるなど、選手達は迫力あるジャンプを見せていました。

